



福山民報社
福山市津之郷町
津之郷 970-1
TEL 084-952-2662
FAX 084-952-2660



核兵器禁止条約に
一刻も早く批准を

非核を守れ！福山で平和行進

7月26日、今年で69回目となる「原水爆禁止・国民平和大行進」が福山市に到着し、大門町で岡山県からの引き継ぎ集会が行われました。

行進は5月6日に東京を出発し、8月4日の広島平和記念公園到着を目指して平和を訴え歩きます。

東京から通し行進者として参加している被爆2世の尾崎庸美(つねみ)さんは、引き継ぎ集会の挨拶で、「私たちは平和行進を引き継ぐだけでなく、核の廃絶を実現する役割を引き継がなくてはならない」と強い決意を語りました。

原水禁福山市協議会会長の福岡篤紀さんは、高市首相が武器輸出を解禁し、非核3原則の見直しも辞さない態度であることを取り上げ、「かつて



の自民党には平和国家の矜持もあつたが今では失われてしまった。平和の声を上げましよう」と訴えました。
アメリカやロシアによる無法な戦争が続く下で現実的な核の使用の危機が高まっており、戦争被爆国である日本の核兵器禁止条約への批准が増々求められています。

行進団には、26日に日本共産党の河村ひろ子県議、みよし剛史市議が、翌27日に塩沢みつえ市議が参加し、街頭からシュプレヒコールなどで核廃絶をアピールしました。
行進には福山市長・市議会議長からメッセージが寄せられ、それぞれみよし市議と塩沢市議が代読しました。

7月臨時議会報告

責任放棄の人事は撤回を！

教育長が副市長に？

異例の人事を乱発 幹部ローテーション

市は28日に臨時議会を招集し、条例案3件、市長による特別職の選任案3件を提出しました。

いずれも中村啓悟副市長の病氣療養に伴う対応を図るものですが、市の幹部特別職員を大幅にローテーションを行う異例の人事です。

教育長↓副市長

水道管理者↓教育長 監査委↓水道管理者

条例改正によって副市長の定数を時限的に「2人」から「3人以内」とし、教育長の小林氏を3人目の副市長に、今年4月から上下水道事業管理者に就任したばかりの藤井氏を教育長に、代表監査委員の小葉竹氏を上下水道事業管理者に、新たな代表監査委

員に元市民局長の岩木氏を選任するものとしたが、いずれも特別職の任期途中での交代であり、異例中の異例の人事です。

職責・任命責任放棄 市長次第の運営体制

みよし剛史市議は、教育長である小林氏を副市長とする提案について、任期を8カ月残す下での交代で職責も市長の任命責任も放棄した人事であり、教育行政の独立性を脅かしかねないことを指摘し、撤回を求めました。また、特別職のローテーションのような登用の仕方自体、それぞれの任務と責任を軽視しているものであり、市長の意向によって無制約に人事権を振りかざすものに他ならず、日本共産党市議団は全ての提案に反対しました。

市長提案に異議なし
反対は共産党だけ

市長の強権的な人事提案であることは明らかですが、反対は共産党のみで、他の議員は全員賛成で可決されました。

本会議での討論・表決結果

議案	会派	水曜会	公明党	誠友会	市民連合	新政クラブ	福山維新の会	無所属	日本共産党
福山市副市長の選任の同意について		○	○	○	○	○	○	○	×
福山市教育委員会の教育長の任命の同意について		○	○	○	○	○	○	○	×
福山市監査委員の選任の同意について		○	○	○	○	○	○	○	×